

きれいな芝生のために
For immaculate lawn

チドメグサに速効的に効く

- 植物ホルモン（オーキシン）作用を示す選択性除草剤です。
- 広葉雑草の茎葉から吸収されて効果を発揮します。
- 芝生の重要雑草チドメグサには速効的に効き、長い残効があります。
- 比較的低温下でも速効的に効果を発揮します。

チドメグサに対する効果

日産化学 現地試験 2014 年（処理日：5 月 2 日）



散布12日後で
チドメグサを枯殺した。

散布47日後でも
チドメグサは再生しなかった。

除草剤

ブラスコンTMM液剤

芝地で問題になる
チドメグサ
広葉雑草
防除薬剤

●使い方のポイント

① 散布時期

茎葉処理剤ですので雑草の葉が完全に展開した生育初期（芝生地、緑化管理地）～生育中期（緑化管理地）までに散布して下さい。

② 天候を見極める

処理6時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので、天候を見極めて散布して下さい。

③ 降雨後の散布は

降雨後に散布する場合は、雑草の葉面が乾いてから散布して下さい。

④ 葉に良く付着させる

展着剤を加え、散布液が葉に良く付着するようにムラなく散布して下さい。

⑤ 刈込みは散布後3日

散布してすぐに刈込むと効果の劣ることがあるので、散布後3日以上経過してから刈込んで下さい。

⑥ 高温時は使用をさける

芝生地で使用する場合は、高温時には葉焼け等の薬害が発生することがありますので使用をさけて下さい。

●適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	MCPAを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
日本芝 西洋芝 (ブルーグラス) 西洋芝 (ライグラス) 西洋芝 (フェスク)	—	一年生広葉雑草、チドメグサ	春夏の雑草生育初期（芝生育期）	0.5～1.0 l /10 a	200 l /10 a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
		多年生広葉雑草		1～1.5 l /10 a				
		一年生広葉雑草 多年生広葉雑草	秋冬の雑草生育初期（芝生育期）	0.75～1.5 l /10 a				
			雑草生育初期（芝生育期）	0.75～1.5 l /10 a				
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	雑草生育期（生育中期まで）	雑草生育期（生育中期まで）	1～2 l /10 a	150～200 l /10 a		植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	

（荷姿：2ℓ×6、5ℓ×4）（有効期限：5年）

⚠ 効果・薬害等の注意

- 農作物や有用植物に散布液がかかると薬害が生ずることがあるので、散布に際しては飛散してかからないように注意する。
- メヒシバ、エノコログサ、チガヤ、ススキ等イネ科雑草には効果が劣るので、これらの雑草の優占地では、他の有効な剤と組み合わせて使用する。
- 処理後6時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので、天候を見極めて散布する。
- 芝に使用する場合は次の事項に注意する。
 - 萌芽期の芝は抵抗力があまり強くないので、完全に生え揃った後に散布する。
 - 散布の際芝生の中や、付近にある草木や花木などに薬液がかからないよう、その付近での散布はさける。
 - 散布後芝生が若干黄変することがあるが、1～2週間後には回復する。
- 散布液を調製した容器および散布器具は、使用後できるだけ早く十分に水洗する。
- 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意する。
 - 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意する。
 - 散布器具、容器の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さない。空容器などは環境に影響を与えないように適切に処理する。
- 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲に注意。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当を受ける。
- 散布液調製時には保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受ける（原液は強い刺激性）。
- 皮膚に付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす（刺激性）。
- 散布時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。
- 保管…直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



日産化学株式会社 Lawn & Specialty Products

お問い合わせ

北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越の皆様は・・・	営業本部 緑化営業部	TEL: 03-4463-8290 FAX: 03-4463-8291
近畿 / 中国 / 四国の皆様は・・・	大阪オフィス 緑化営業部	TEL: 06-6346-7150 FAX: 052-452-8621
東海 / 北陸の皆様は・・・	名古屋オフィス 緑化営業部	TEL: 052-452-8614 FAX: 06-6346-7230
九州 / 沖縄の皆様は・・・	福岡オフィス 緑化営業部	TEL: 092-473-3891 FAX: 092-473-3891